

## 令和3年度 第6回経営協議会議事要録

日 時：令和4年 3月24日（木） 10：00～12：00

場 所：オンライン会議（Teams）

出席者：太田学長，尾崎委員，小野寺委員，川上委員，川村委員，種田委員，辻山委員，外山委員，沼田委員，比留川委員，森田委員，渡邊委員，久留主理事，佐川理事，山岸理事，鳥羽田理事，菊池理事，内田人文社会科学部長，荒川教育学部長，田内理学部長，増澤工学部長，戸嶋農学部長

監事監査規則第9条第2項による出席者：中根監事，浅見監事

議 題：

審議事項

- 1 第4期中期目標期間中の中期計画及びアクションプランに対する令和4年度計画及び工程表（案）について
- 2 経営刷新基本方針（案）について
- 3 令和4年度茨城大学予算（案）について
- 4 国立大学法人茨城大学における学生納付金その他の費用に関する規則の一部改正について
- 5 賃金規程等の一部改正について

報告事項

- 1 経営協議会学外委員の候補者について
- 2 第4期中期目標を達成するための計画（中期計画）の認可申請について
- 3 令和3年度早期退職制度実施報告について

討議事項

- 1 新たな教育組織の設置に向けて

## 議 事 概 要

### I 審議事項

- 1 第4期中期目標期間中の中期計画及びアクションプランに対する令和4年度計画及び工程表（案）について  
太田学長から，第4期中期目標期間中の中期計画及びアクションプランに対する令和4年度計画及び工程表（案）について，資料1に基づき審議願いたい旨の提案があった。次いで，佐川大学戦略・IR室長から説明があり，審議の結果，提案のとおり了承された。
- 2 経営刷新基本方針（案）について  
太田学長から，経営刷新基本方針（案）について，資料2に基づき審議願いたい旨の提案があった。次いで，太田学長及び財務部長から説明があり，審議の結果，提案のとおり了承された。

#### 【主な意見】

- ・人件費（人員）を削減することは大変なことであるが，長期的なスパンで実行していただきたい。
- ・私学での人件費率は約75%が適正と言われているため，現在の茨城大学の人件費割合が

81%というのは相当高いと感じる。

- かつて、大学教員は教育と研究をしっかりやればよかったが、現在は経営にも参画しなければならないため、教員にかかる負担は相当大きいと思われる。第4期中期計画を見ると、委員会等が多数設けられるという印象があるが、教員の負担が大きくなるような仕組みを整えていただきたい。
- 令和9年度の定常状態確立に向けて人件費を1割近く削減するというのは大変厳しい目標だと思う。このことを実行するにあたり、教育内容がどう変わっていくか、維持するためにはどうしていくのか、丁寧に進めていく必要があると思われる。大きな改革を実行する際は、期間の概念、中身の丁寧な説明、そして毅然として思い切りやっていくことが重要。
- 教員のモチベーションを上げるため、業務負荷の高止まりを減らすことも処遇改善のひとつ。人件費を削減し、処遇を改善しながらも収入を確保していかなければならない。収入を増やすための良案がないように感じる。
- 教員の人件費削減については、労働法制上もクリアすべき点があるため、代替措置の検討も含めて注意深く進めていく必要がある。
- 収入増のため、寄附金をはじめとする資金運用を行い、運用益2%台を目指して策を練られるのがよいのではないかと。

### 3 令和4年度茨城大学予算（案）について

太田学長から、令和4年度茨城大学予算（案）について、資料3に基づき審議願いたい旨の提案があった。次いで、財務課長から説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

### 4 国立大学法人茨城大学における学生納付金その他の費用に関する規則の一部改正について

太田学長から、国立大学法人茨城大学における学生納付金その他の費用に関する規則の一部改正について、資料4に基づき審議願いたい旨の提案があった。次いで、財務課長から説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

### 5 賃金規程等の一部改正について

太田学長から、賃金規程等の一部改正について、資料5に基づき審議願いたい旨の提案があった。次いで、人事労務課長から説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

## II 報告事項

### 1 経営協議会学外委員の候補者について

太田学長から、経営協議会学外委員の候補者について、資料6に基づき報告があった。

### 2 第4期中期目標を達成するための計画（中期計画）の認可申請について

佐川大学戦略・IR室長から、第4期中期目標を達成するための計画（中期計画）の認可申請について、資料7に基づき報告があった。

### 3 令和3年度早期退職制度実施報告について

人事労務課長から、令和3年度早期退職制度実施報告について、資料8に基づき報告があった。

## III 討議事項

### 1 新たな教育組織の設置に向けて

太田学長から、新たな教育組織の設置に向けて、討議願いたい旨の提案があり、資料9に基

づき説明があった。

#### 【主な意見】

- ・地域の知の拠点としての役割を果たすため、また、高大連携を一層進めていくために、コーオペ教育を確実に実行していくことが効果を生むと思われる。高校生が視野を広げ、様々なものの見方ができるようになるのではないか。高校だけでなく行政にとっても、学生との関わりが明確となると思う。
- ・茨城県でもアントレプレナーシップをキーワードに人材育成を進めているところであり、同じ方向を向く取組だと思う。今後、地域活性化を進めていくために、地方大学の存在は極めて重要である。地域を引っ張っていけるような人材育成を進めていただきたい。
- ・地方大学にとって、地域と密接につながることでできるプログラムは重要。このような地域の課題と国際的な課題は一体不可分であると考え。日本で暮らす外国籍の方も増加しており、海外との往来だけでなく地域の中にある国際的な側面についても目を向け、プログラムに取り入れていただきたい。
- ・理系と文系が融合する学際的な要素を持っていると思う。経営マネジメントも含まれ、実学的な要素が強く、社会に出てすぐに役立つ部分が多い。
- ・就職や起業をしたあとに社会が変化し、人間に求められる知識も変わってくると思う。地域には働きながら学ぶ人が少ないため、リカレント教育を進め、社会人が知識をブラッシュアップできるようにしていただきたい。

#### IV その他

1 全体を通した経営協議会委員からの意見  
特になし

2 監事からの意見

- ・経営刷新基本方針（案）について、学外委員より多くの意見を頂戴した。結果が伴うよう、丁寧に説明をし、具体的に進めていただきたい。
- ・第4期中期目標・中期計画、イバダイビジョン2030に係るアクションプラン等、ステークホルダーへの情報提供の強化に努めていただきたい。

3 次回経営協議会開催日

太田学長から、4月15日（金）に開催を予定している旨、お知らせがあった。